

従業員のセキュリティ意識を高め、倫理観を統一

Catalyst Phishingは、LRNの次世代型フィッシングシミュレーションプラットフォームです。従業員のセキュリティ意識を高め、組織全体の倫理観を統一することで、コンプライアンス責任者を強力にサポートします。Catalystプラットフォームで利用可能なCatalyst Phishingは、トレーニングの開始や管理も簡単で、技術専門知識も必要ありません。

Catalyst Phishingは、従来の画一的なトレーニングと異なり、行動ベースシミュレーションと必要に応じたマイクロラーニングの実行で、従業員全体の行動変容を継続的にサポートします。企業文化、行動、監査準備を支援するコンプライアンスチームに効果的なツールです。



シミュレーション

従業員に起こりそうな現実的なリスクシナリオに沿ってシミュレーションを作成



トレーニング

従業員の負担を抑え、リスク発生時にトレーニングを実施



測定

使いやすいレポート機能でプログラムの効果を可視化



行動ベースのトレーニング

- ユーザー行動に基づき、ターゲットを絞ったトレーニングを必要に応じて実施
- 短い集中型トレーニングモジュールを活用し、直感的なシナリオ形式でユーザーを教育



コンプライアンス対応レポート

- 監査、取締役会や、経営層向けの報告用に、データを簡単にエクスポート
- 職務レベルごとのリスク分析と行動追跡を使用したレポート機能の搭載で、トレーニングの効果を測定



最新のトレーニングコンテンツ

- 実際の意思決定に基づいて専門家が開発した会話型AIモジュール
- 組織のリスク領域に合わせて、コース内のテキスト、ビジュアル、事例をカスタマイズ可能



直感的な管理

- HTMLなどの技術スキルを必要としない直感的なユーザーインターフェース
- Catalystの頻度設定により、キャンペーンを自動化



特徴と機能

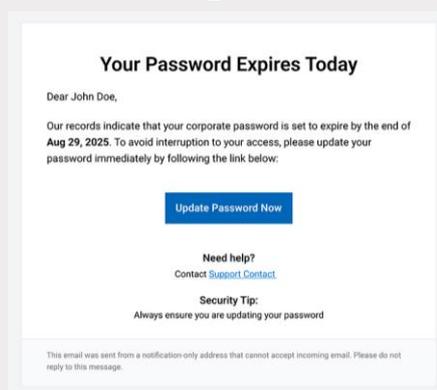
- 実際の脅威を反映したシミュレーション
- 行動ベーストレーニング
- 柔軟に対応可能なキャンペーン管理
- 50種類以上のすぐに使えるテンプレート
- キャンペーンレポートとユーザーごとの追跡機能を搭載
- マイクロラーニングと優れたコンテンツ
- セキュリティ&プライバシーの法的準拠
- 多言語対応のシミュレーション
- シームレスな統合



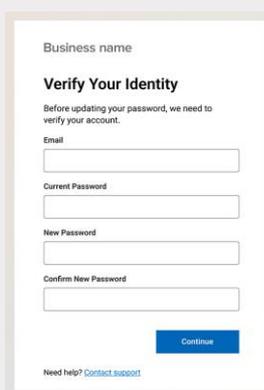
仕組み

フィッシング：ユーザーエクスペリエンス

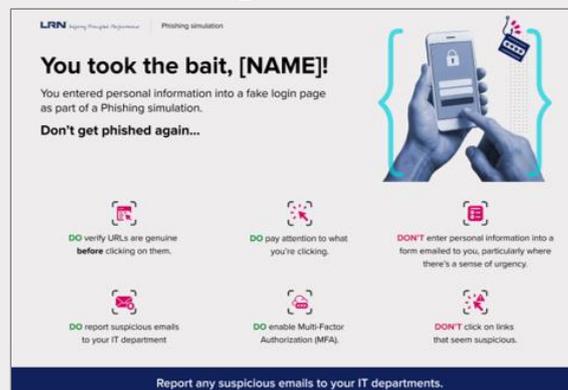
以下の図では、クレデンシャルハーベスティング（認証情報収集）に関するフィッシングトレーニングの仕組みを説明しています。このトレーニングには、メール、ランディングページ、フィッシングページという3つのステップが含まれます。



ステップ1: ユーザーはクレデンシャルハーベスティングのフィッシングシミュレーションを受信し、メールを開封する



ステップ2: ユーザーは[パスワードの更新]をクリックし、認証情報を入力して[次へ]をクリックする



ステップ3: ユーザーはフィッシングページへ転送される（ジャストインタイム学習を開始）

デモの依頼は
こちらから

